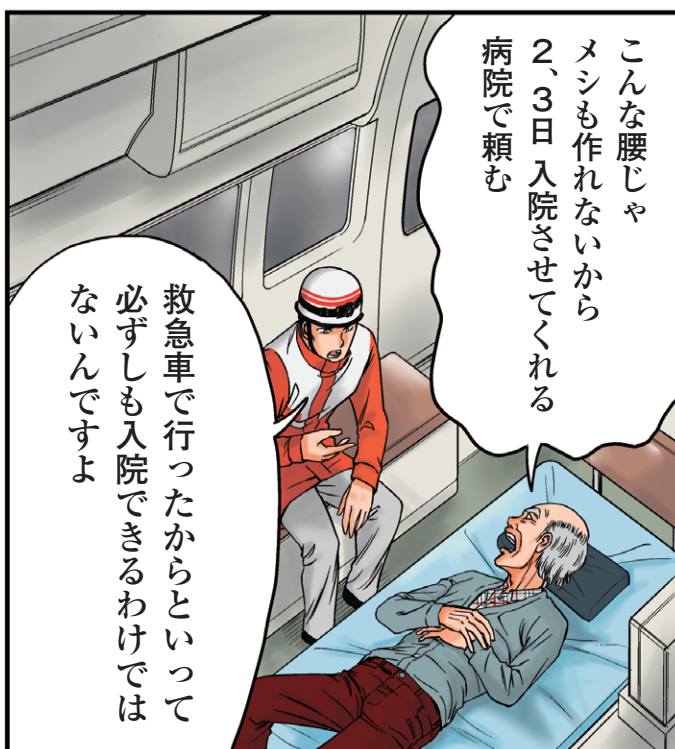
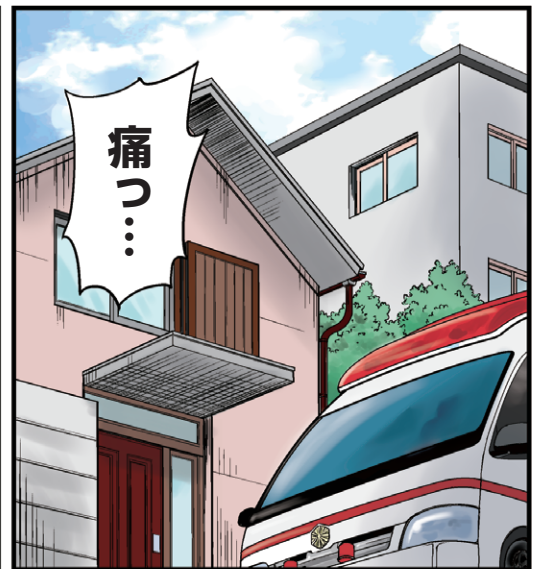
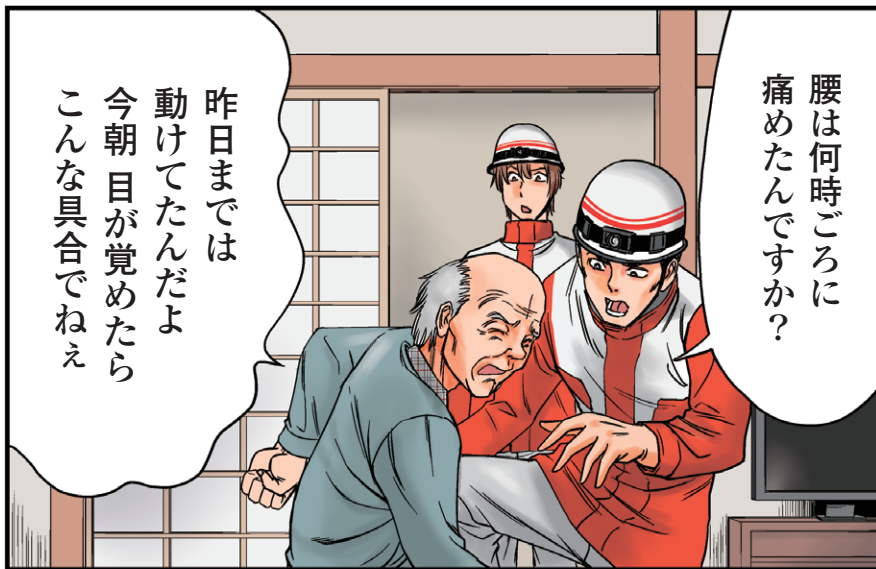
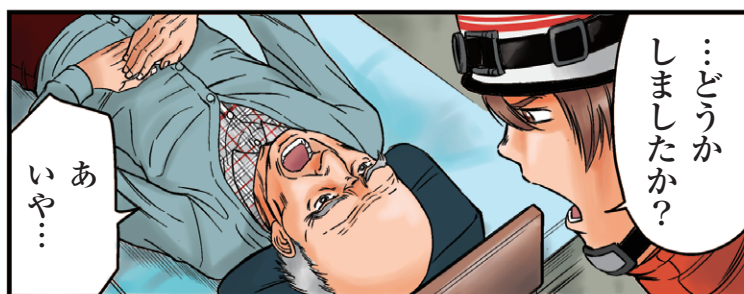
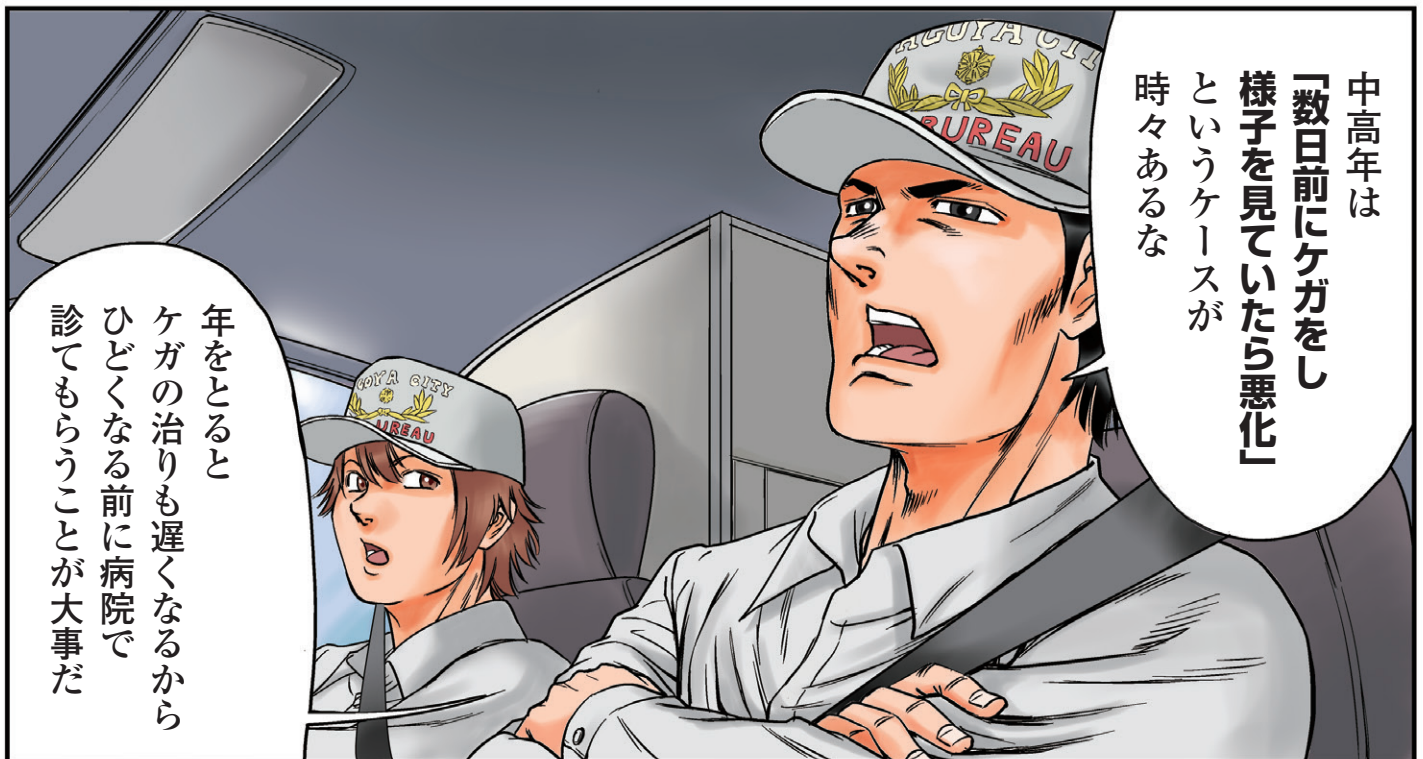
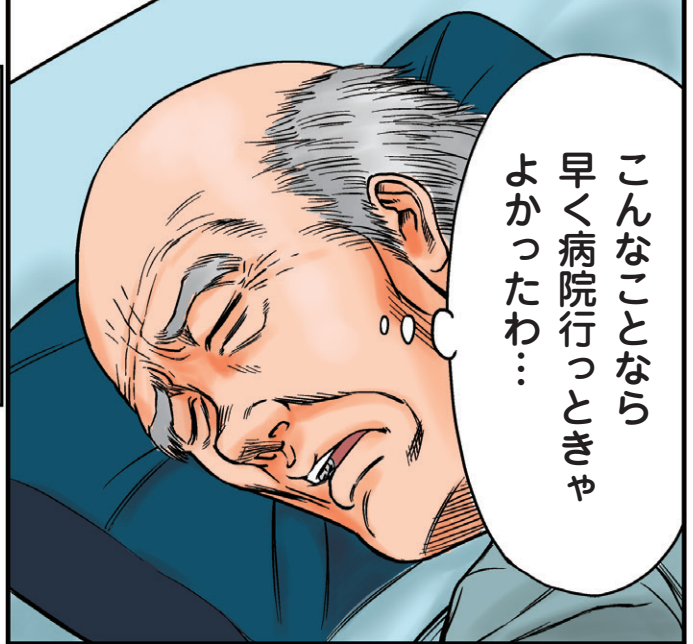




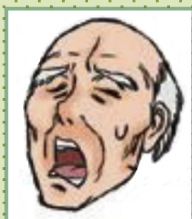




必ず希望の病院へ行けるわけでは…



これがいわゆる『病院のたらい回し』
ってやつか？



いいえ。

病院の医師は、

「救急車で来る患者は状態が良くない」

という大前提で受入れの判断をします。

他の患者の処置中だと、

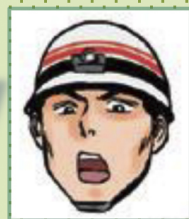
**「救急車が必要なくらい状態が悪い人を処置できる
人手が今ウチには足りない」**

と、受入れを断られることがあります。

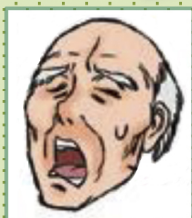
もし無理に患者を受入れて、

**「人手やベッドが足りないからやっぱり他の病院へ移って
もらう」**

なんてことになると、それだけ処置が遅れることになり
本当の『たらい回し』が起きてしまいます。



じゃあ、心筋梗塞とか脳梗塞の重症患者が
遠くの病院へ運ばれることもあるのか？



ご安心ください。

消防法に基づき、**重症患者を受入れる病院が
各都道府県ごとに定められています。**

特に名古屋市内はその病院が非常に充実していますので、
**重症患者の受入れ先が近くで見つからない
という事態はまず起こりません。**

(※ 疑われる病気によって各病院の受入れ状況が異なります)



次のページへ



こう言っちゃなんだが、少々待たされてもいいから近くの〇〇病院で受入れてほしかったなあ…



**救急外来のある病院であればご自身でも受診
できますよ！**

あくまで自力で動ける方のお話ですが、

「絶対に家のそばの〇〇病院じゃないと困る！」

というような場合は、ご自身で病院へお問い合わせ
いただいた後、タクシーなどで受診するというのも
ひとつの手段です。

(※ 診察が可能かどうかは、曜日や時間によって病院ごとに異なり
ますので、病院へお問い合わせ下さい)



**ただし、次の場合はすぐ救急車を
呼んでください！**



Call 119 !!



意識がない！



呼吸困難！



胸が激しく痛む！



突然の激しい頭痛！